

バイオマス素材の耐震マット

耐用年数2倍10年

プロセブン

プロセブン(大阪市天王寺区、小玉誠志社長、06・6191・3810)は、震度7対応の耐震マットシリーズで、バ

イオマス素材タイプの「プロセブンバイオマスマット」写真」を20日に発売する。日本バイオマス製品推進協議会の認証

取得製品。企業のグリーン調達に対応すること環境ニーズを取り込む。

同社ウェブサイトで販売価格は2200〜3600円(消費税抜き)で、初年度1億円の販売を目指す。

バイオマス素材の含有率は20%。材料の配合や製造方法、分子構造を研究し、バイオマス素材の含有と耐震性能を両立した。耐用年数は非バイオマス素材の従来製品に比べ約2倍の8〜10年。耐震荷重は50ミリ斜角製品の場合、同40%増の140キログラム。



一般的に、バイオマス素材を多く含む製品は劣化が進みやすく、耐震マットの性能では粘着力低下なども課題となる。同社は耐用年数や耐震荷重のほか、粘性なども非バイオマス素材の従来製品比で向上した。